指定管理導入施設モニタリングチェックシート（令和７年度）

施設所管課	都市計画部　公園緑地課

施　設　名	近江神宮外苑公園
指定管理者	大和リース株式会社
指定期間	令和5年4月1日　～　令和9年3月31日
指定管理料	年額16，500，000円 （令和7 年度）　（総額66，000，000円）
設置目的	賑わいと市民の交流を創出し、健康で生き生きとした豊かな生活を支える場所として活用されることを目的としております。
業務内容	(1)公園を利用に供する業務 (2)有料公園施設の使用(その目的以外の使用を除く)の許可に関する業務 (3)公園の施設及び設備の維持管理に関する業務 (4)その他市町が定める業務

所管課総合評価	Ⅰ～Ⅳによる総合評価	総合評価コメント
	B （良好）	各事業概ね計画通りに実施しており、実施体制は良好であった。 収支についても、天候等の影響から光熱水費の上昇等があったが適正な水準であるといえる。また、利用者の増加に向けた新たなイベントを開催し地域振興や啓発活動に努めていたことは評価できる。 次年度についても、様々な事業を実施するとともに、びわ湖大津館とも連携し施設の認知向上、利用者増加に取組まれたい。

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅰ実施体制	**施設の設置目的の達成** □ 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	条例、仕様書、事業計画書、事業報告書	B （良好）	目的に沿って適切に管理運営致しました。	B （良好）	施設の設置目的を十分理解し、適切に管理運営されていた。
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 □ 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 □ 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 □ 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 □ 障害者の雇用促進に努めていたか。	仕様書、事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査、労働条件モニタリング	B （良好）	事業計画に基づき、適切に管理致しました。	B （良好）	事業計画に基づき人員配置を行い、労働環境の管理についても適切であった。
	職員の研修 □ 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、研修資料等	B （良好）	協定書計画に基づき適切に実施し、安心安全の公園管理に努めました。	B （良好）	事業計画に基づき必要な研修等を実施していた。
	法令等遵守 □ 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係法令等、実地調査	B （良好）	法令に基づき遵守致しました。違反等ございません。	B （良好）	関係法令を遵守していた。
	個人情報保護・情報公開 □ 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	仕様書、協定書、管理方法（実地調査）	B （良好）	協定書に基づき適切に管理致しました。	B （良好）	個人情報等の重要な書類は、施錠のできるロッカーに適切に保管されていた。
	管理記録 □ 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 □ 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B （良好）	管理事務所にて適切に保管致しました。	B （良好）	業務日誌や修繕履歴等は、管理事務所にて適切に保管されていた。
	連絡体制 □ 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 □ 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	仕様書、事業計画書、事業報告書等関係書類	B （良好）	連絡体制を構築し、適正に行いました。報告書類の精度向上、期日管理を徹底し、報告書を遅滞なく作成提出致しました。	B （良好）	市と指定管理者との間で問題なく連絡が行われていた。また、実績報告書についても適切であった。
	緊急時対応 □ 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 □ 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B （良好）	商業エリアと連携し、毎月1回、緊急時応対・マニュアルの確認を実施致しました。　年2回の自主消防訓練も実施致しました。	B （良好）	毎月商業エリアと連携し緊急時対応・マニュアルの確認を実施し緊急時に備えた対応がなされていた。
	《Ⅰ総　括》　業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設8項目】		B（良好）		B（良好）	

指定管理導入施設モニタリングチェックシート（令和７年度）

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅱ内容・水準	**施設管理** □ 開館日、開館時間を遵守していたか。 □ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	条例、規則、仕様書、事業計画書、日報	B（良好）	仕様を遵守し、商業エリアと連携し、適宜巡回し安全確保に努めました。	B（良好）	仕様を遵守し適宜巡回を行うなど安心安全な施設運営に努めていた。
	利用状況 □ 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B（良好）	有料施設利用について、利用件数の前年比は、99.4%（171件→170件）、利用料金の前年比は、107.7%（701千円→755千円）となりました。	B（良好）	利用件数は前年と同水準であるが、サッカー教室などの定期利用等により利用料金が増加しており適正な水準といえる。今後は新規利用者獲得のため情報発信等に努められたい。
	利用者対応 □ 利用許可や案内等、職員の応対は迅速かつ適切に行ったか。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B（良好）	有料施設のルールに基づき、服装・言葉遣い等に注意し、適切に対応致しました。第三者委託先にも定期的に確認や情報交換をおこない、維持向上に努めました。	B（良好）	服装や言葉遣い等に注意し適切な対応を行っていた。第三者委託先とも定期的な情報交換を行うなど利用者対応に努めていた。
	業務運営（全体） □ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B（良好）	概ね事業計画通り運営できております。公園来園者数推移は概ね季節に合わせた推移となりました。SNSを中心としたイベント等の情報発信に努め、商業エリアイベントとの連携を常に模索し、来園者増に取り組んでおります。	B（良好）	ビアガーデンの実施が一回に留まったものの、概ね事業計画通りに実施されました。特に商業エリアと連携したイベントを継続的に取り組んでいる点が評価できる。来園者数は第三期に減少が見られますが、冬季の閑散期特性を鑑みると概ね想定内の数値と捉えられ、全体の目標達成に向けた運営努力を評価します。
	自主事業運営 □ 自主事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 □ 事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。	仕様書、自主事業計画書、自主事業報告書、実地調査	B（良好）	事業計画に基づき運営しました。マルシェやワークショップなど幅広いコンテンツを展開致しました。新しい取り組みにも積極的にチャレンジし、参加者を中心に好評をいただいております。商業エリアとの連携を深め、自主事業収入前年比：102.8%となっています。また指定自主事業としてスケートボード教室も計画通り実施致しました。	A（優良）	主催者の都合により一部中止となった事業もあったが、概ね計画通り実施していた。ペットイベントや大型かるたイベントを初開催し利用者の満足度、自主事業収入増に努めていた。
	維持管理 □ 施設、設備の保守管理（点検・修繕）を計画的に実施したか。 □ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 □ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 □ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 □ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に実施し、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B（良好）	計画に基づき実施致しました。植栽管理については、天候を考慮し、生育判断を慎重におこないながら、実施月の調整等による美観維持に努めました。	B（良好）	計画通り実施していた。酷暑や水光費の上昇などがある中で生育判断を適宜行いながら美観維持に努めたことは評価できる。
	情報提供 □ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 □ ホームページ等の管理及び更新は適切に行っているか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B（良好）	施設全体のフロアガイドは随時更新し配架しております。SNS発信を積極的におこない、更新頻度を高め登録者増による認知向上に努めております。	B（良好）	フロアガイドの更新や、ホームページ・SNSを活用した情報発信等認知向上のために取組んでいた。
	環境配慮 □ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B（良好）	月毎の光熱水使用量及び請求額の確認と省エネ推進に努めました。５月から酷暑のため長期間の潅水を余儀なくされましたが、その後の生育状況を注視し水道使用量を抑えることで維持管理と省エネルギーの両立に努めました。	B（良好）	酷暑のため長期間の潅水を余儀なくされたが公園管理員との情報交換を密に行い、適切な水道利用を行った。また、電力についても大きく利用料を左右する空調機器の掃除を行い電力削減に努め維持管理と省エネルギーの両立に努めていたことは評価できる。
	ユニバーサルデザイン等への配慮 □ ユニバーサルデザイン、バリアフリーへの配慮、障害者に対しての合理的配慮の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B（良好）	管理棟に筆談対応のステッカーと筆記具等ツールを整備しております。多目的トイレの各種表示については、巡回の折適正であることを確認しております。	B（良好）	筆談対応のステッカーや筆記具等のツールを整備し障害者に対しても利用しやすい施設運営に努めていた。
	意見・要望・苦情 □ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 □ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B（良好）	ホームページ・パンフレットなどに連絡先を明記し、仕組みを構築しており、大きな苦情等はございませんでした。施設情報誌にアンケート募集を掲載し、適宜利用者からの意見聴取をおこなっており、適宜意見を参考にして運営に活かすよう取り組みました。	B（良好）	ホームページやパンフレットに問い合わせ先を明記し意見を集める仕組みを構築していた。告知物や巡回により適切な施設管理が行われていた。
	利用者アンケート □ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B（良好）	施設情報誌（BRANCH　LIFE）を年4回施設内配架しており、アンケート応募を毎回掲載しています。、適宜意見を参考にして運営に活かすよう取り組みました。	B（良好）	ホームページやパンフレットに問い合わせ先を明記し、意見を集める仕組みを構築していた。告知物や巡回により適切な施設管理が行われていた。
	《Ⅱ総　括》　業務の内容・水準に関する評価 【標準11項目／当施設11項目】		**B（良好）**		**B（良好）**	
Ⅲ収支等	**経理事務** □ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 □ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 □ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査（金庫等）	B（良好）	帳簿を作成し、複数人でチェックする体制を整え適正に管理致しました。公園予約システムの入替が期内にございましたが、マニュアルの読み合わせ等で利用者利便性を遅滞させないように取り組みました。	B（良好）	経理事務について複数人でチェックし適切に管理されていた。公園予約システムの入替があったが、マニュアルの読み合わせ等を行い適切なシステム運営に努めていた。
	収支状況 □ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入―支出はプラスとなっているか。 □ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B（良好）	管理収入計画比：103.8% 管理収入前年比：99.8% 自主事業収入計画比：84.2.% 自主事業収入前年比：103.2%の結果となりました。	B（良好）	管理事業収支については前年度比85%であるが酷暑による光熱水費の上昇などを鑑み適正な水準であった。自主事業収入についても前年比微増であり一定の評価はできる。
	経費節減の取組 □ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 □ 清掃、警備、保守点検、修繕等の第三者への委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、委託契約書、実地調査	B（良好）	商業エリアと一体となった管理を行い、継続的な経費節減に取り組みました。第三者委託については、報告書及び毎月度の責任者全体会議にて状況確認をおこない水準維持向上に努めました。	B（良好）	商業エリアと一体となった管理を行うことで、経費削減に取組んでいた。第三者委託についても毎月の会議にて状況確認を行い適切な維持管理に努めていた。
	《Ⅲ総　括》　経費の収支等に関する評価 【標準3項目／当施設3項目】		**B（良好）**		**B（良好）**	

指定管理導入施設モニタリングチェックシート（令和７年度）

自己の取組等（独）Ⅳその他	**その他** □　努力事項として掲げた「びわ湖大津館との連携を強化し、イベント等を展開する」の取り組みを推進したか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	**B（良好）**	具体的な共同イベントの実施には至りませんでしたが、イベント告知や広報の施設全体での協力を推進していきます。	**B（良好）**	イベント告知等の広報面での連携が行われていた。今後両者の利用者増につながるよう更なる連携に期待したい。
	《Ⅳ総　括》　その他に関する評価 【当施設1項目】		**B（良好）**		**B（良好）**	

主な成果（全体）

使用料（利用料）収入	**目標**	924,000　円	⇒	**実績**	754,687 円
稼働率	**目標**	22.1 %	⇒	**実績**	25.4 %
利用者数	**目標**	6,150 人	⇒	**実績**	5,872 人

【指定管理者コメント】

年間を通じて適切に管理運営を致しました。有料施設における利用料の目標達成には至りませんでしたが、前年度700,931円に対しては、107.7%となりました。今年度は酷暑や週末を中心とした天候不順もあり、夏季を中心に有料施設利用の減が見られました。

【施設所管課コメント】

天候等の要因により夏季を中心に有料施設の利用控えがあり目標達成には至らなかったが、前年度比で増加していることは一定評価することができる。次年度以降についても、酷暑等の天候の厳しさが予想されるため、涼しさを感じられるイベント等の検討により有料施設利用促進に取組まれたい。

自主事業実施による成果

＜主な自主事業の実施状況＞

事業名	指定自主事業・自主事業の別	事業内容	実施状況（実施・追加・未実施）	特記事項（「未実施」の場合はその理由）
ブランチ手作りマルシェ	自主事業	手作り作家によるマルシェ	実施	第二期中開催4回のうち2回（8/9.10、9/13.14）は雨のため商業エリアでの縮小開催となりました。
サッカー教室	自主事業	子どもを対象としたサッカー教室	実施	
グランドゴルフ	自主事業	地域団体と連携したスポーツ	実施	
大津京音楽祭	自主事業	大津市民を中心とした音楽祭	実施	初開催しました。
スケートボード教室	指定自主事業	市民向けスケートボード教室	実施	12/6.7実施。6/28.29、9/27.28と併せて、計画書6回/年のうち6回実施に至りました。

【指定管理者コメント】

従来より実施しているサッカー教室やグランドゴルフをはじめ、マルシェ、地域交流イベントなど多彩な内容を展開致しました。
自主事業収入計画達成率は、90.7%、前年比は102.8%となりました。計画達成できるよう、更に収益につながるコンテンツの検討と実施が課題です。
指定自主事業のスケートボード教室は前年度は実施回数未達でしたが、今年度は計画通り実施できました。

【施設所管課コメント】

初開催となったペットイベントや大型かるたイベントなど、公園利用に係る啓発活動や地域振興に繋がる多様な事業が展開され自主事業収入が前年比で微増となったことは一定評価ができる。スケートボード教室の開催やサッカー教室、グラウンドゴルフでの利用など子供から高齢者までが集う地域の交流拠点になっている。
今後も引き続き公園の利用促進につながる事業展開に取組まれたい。

課題及び課題解決の結果

【指定管理者コメント】

年間（2025年4月～2026年3月）を通して、商業エリアの利用者（テナントレジ客数）が約280万人となり、多くの方にご利用いただいています。特に2024年初頭から急激に伸びており、併せて公園利用者、有料施設利用者が増えております。公園においては、特に有料施設利用者として、サッカー教室が複数及び多数の定期利用をいただいており、スポーツエリアの芝の維持状況に影響が出ている状況です。芝の捕植を5月以降進めていきますが、今後の芝の維持管理については、工法や費用に検討が必要な状況です。

【施設所管課コメント】

2025年度の商業エリア利用者数増が、公園利用者、有料施設利用者全体の増加に繋がっており、公園施設の活性化になっている。一方でスポーツエリアの芝の維持管理は、今後の利用者満足度にも繋がってくると考えられるため、次年度以降についても、計画的な補植や養生を行い、芝の維持・改善に取組まれたい。

特記事項等

※評価基準：項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準（A～D）は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順：